

家庭内別居についての合意書

〇〇〇〇（以下甲という）と△△△△（以下乙という）は、甲乙間の婚姻関係について、以下のとおり合意する。

第1条（確認）

甲及び乙は、〇年〇月〇日以降、婚姻関係が破綻しており、家庭内別居を継続していることを相互に確認する。

第2条（自宅の使用について）

- 甲は、自宅の次の部分を独占的に使用するものとする。
2階の甲の書斎
- 甲及び乙は、台所、浴室、トイレ等の共有部分については、相手方が使用している場合は使用しないものとする。

第3条（婚姻費用）

- 甲は乙に対し、甲及び乙が離婚するまでの間、婚姻費用として、月額●●円の支払い義務があることを認める。
- 甲は、前条の金員を毎月末日限り、次の口座に振り込む方法により支払う。振込手数料は甲の負担とする。

金融機関名：●●銀行●●支店

口座番号：●●●●

種別：普通

名義人：△△△△

第4条（相互干渉）

甲及び乙は、相手方の異性関係、交友関係、その他生活に関して、一切干渉しないことを約束する。

以上の合意成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙が署名捺印の上、各自1通を保有する。

〇〇年〇〇月〇〇日

（甲）住所

氏名

印

（乙）住所

氏名

印